

地域のテーマを市民の目線で

## 市民記者のページ

市民の目線から、イベントや団体の活動などをお届けしてくれた市民記者。今年度の執筆を終えたみなさんに、活動の感想を伺いました。

### 舘野記者

#### 地元愛にふれる記者活動

取材を通して、歴史や文化、イベントなど多くの事を知りました。これらの維持や成功には、多くの地元愛あふれるボランティアの方々の大きな支えがあったの事だと分かりました。次回はみなさんが元気に生活できる話題を紹介したいと思います。

6.1号 舘野記者のページ▶



### 和田記者

#### すばらしい歴史的遺産を再発見

今回は、女方遺跡と人面付壺形土器についての記事を書かせていただきました。取材を通して、すばらしい歴史的遺産が市内にあることを再認識しました。次回も新たな筑西市の魅力を発見し、紹介したいと思います。

7.1号 和田記者のページ▶



### 角田記者

#### 次はあなたの番です！

4年間市民記者として活動し、下館中学校や門井中央自治会、道の駅、最後は、筑西市議会の広報活動について取り上げました。私自身、取材を通して地域づくりなど多くを学び、実践の途中に有ります。市民記者の制度は、筑西市の誇れる文化です。

9.1号 角田記者のページ▶



### 武田記者

#### いろんな方に支えられての一年

今年は当初取材を予定していたテーマの行事が台風19号の上陸によって中止になり、記事の掲載時期を遅らせていただくなど、関係者のみなさんのご協力に感謝の気持ちで一杯です。今後も季節に応じて新旧を織りまぜた、筑西市の個性を紹介して行きたいと思っています。



▲ 3.1号 武田記者のページ



### 渡邊記者

#### 取材は未知との遭遇

市民記者として3年間、いろいろな所に取材に行き大変勉強になりました。この経験は、私の人生後半の宝物です。これからも広報筑西 People が沢山のの人に読んでいただけるよう応援していきます。ありがとうございました。



◀ 10.1号 渡邊記者のページ



担当してくれたみなさん

和田恵子さん（榎生） 原周二さん（一本松） 渡邊利一さん（旭ヶ丘）  
栗原幸雄さん（樋口） 大泊知子さん（黒子）



## 栗原記者

### みなさんが関心のある情報を掘り起こす

今年度は陶芸について取材しました。記事が掲載されるころには、朝の連続ドラマが佳境に入ったこともあり、多くの人に読んでいただけたように思います。次回もみなさんに関心をもたれる記事を作成していきたいと思います。



▲ 2.1号  
栗原記者のページ



## 原記者

### 取材は楽しく、勉強の場でもある

各種取材において、業務に携わっている方々のお話には、重みを感じます。今回担当した画家・青木繁の記事では、画家について調査研究し、そのご子息などと親交のあった原蒼愁氏を取材して、初めて画家の実像が分かったような気がします。次回はボランティア関係取材したいと思います。



▲ 1.1号  
原記者のページ



## 國府田記者

### 読者へ伝える事の難しさ

文章を書くことに苦手意識もありますが、まちに貢献したくて市民記者となりました。二宮尊徳の記事では、課題を投げかける記事を書きました。記者全員が集まり読者に何を伝えたいのか、どう伝えるのかアドバイスをいただきながら仕上げました。私たちの記事が、読者の心に響き行動につながっていたら幸いです。



▲ 11.1号  
國府田記者のページ



## 大泊記者

### 責任ある飼い方で、動物たちと共に幸せに生きよう

今年度は犬猫殺処分ゼロを目指し活動されている方から話を伺いました。取材を通し生命の重さ、飼い主としての責任について考えさせられました。ペットも家族の一員、最期まで大切に飼って欲しいと切に思いました。次回は「御朱印」についての情報をお伝えしたいと思います。



▲ 5.1号  
大泊記者のページ



## 星野記者

### 活動での出会いは、私の財産

市民記者の活動があったから出会えた人たちや知り得たことは、私の財産です。今年度は「あけのひまわりフェスティバル」を記事にしましたが、雄大な景色やにぎわいが、今でも目に浮かびます。今後も、筑西市の心ときめく魅力を伝えられたらと思っています。



▲ 8.1号  
星野記者のページ



今年度このページを  
角田光雄さん(三郷) 武田勝義さん(門井) 星野道子さん(向上野)  
館野敏子さん(関本上) 國府田和弘さん(森添島)